4「めざす子ども像」イメージ図

鳥取市教育ビジョン「めざす子ども像」

鳥取市の未来を担う人づくりのために、鳥取市の教育の進むべき方向を示す、鳥取市教育ビジョン「めざす子ども像」を策定しました。

今後、「鳥取市教育振興基本計画（仮）」を平成２１年度に策定し、具体的な施策を実施していきます。

大人の支えが必要です

まずは大人が子ども達にあるべき姿を示すことが必要です。「めざす子ども像」は、ともに子どもを育てていく大人の姿でもあります。

「めざす子ども像」

【 キーワード 】

ふるさと

心の中に「原風景」をいかにつくっていくかが必要。地元にいると見落としていることが結構ある。もっと家族を大事にする子、自分の根ざした場所を大事にする子、そして、将来ふるさとを支えていけるような子どもに育てたい。

規範意識

様々な決まりの大体は守るが徹底しないで、他の意見に流されやすい傾向がある。何が正しいのか、しっかりと自分で判断する力をつけ、互いに不愉快にならないための公徳心、生活していく上での基礎基本を育てたい。

役に立つ
思いやり・感謝
助け合い

引っ込み思案で自己アピールが下手な傾向がある。周囲の人たちと協働して助け合う共生社会の実現のためにも、誠実な態度で他に感謝し、なおかつ友達の心強い相談相手になる等の人間関係が求められている。

【 イメージ図 】

鳥取市の鳥「オオルリ」の幼鳥の巣立ちを「めざす子ども像」としてイメージ。豊かな「ふるさと」鳥取を支えに、「志」をもち目標を見定めて力強く飛び立とうとする瞬間です。

【 キーワード 】

志

短期的な夢や生き甲斐にとどまらず、一生を通してその時々に今の自分を見つめることのできる大人になってほしい。理想とする生き方・あり方をめざした人になるために行動を起こし、強固な意志、信念に支えられた強い志をもたせたい。

夢・希望

鳥取の環境は比較的刺激が少なく発奮材料もさほど多くはない。自分の夢や目標が持てず、親や教師の言いなりになってしまってはいないか。「夢や希望」は生きる活力、エネルギーの源。大いなる「夢や希望」をもって挑戦し、自己実現を図ることが求められている。

勇気
忍耐
たくましさ

なかなか自分の意見が言えず、人がするのを見ている子どもの気質がある。辛くても苦しくても目標に向かって最後までやり遂げる勇気と忍耐、ここぞというときに一歩乗り越える力強さ・たくましさが求められている。